

「終活支援」と「居住支援」と 「重層支援」の実践から学ぶ

～岡崎市の重層的な取り組みから
できることを考える～

2025 年 10 月 30 日 (木) 17:00-19:00

会 場：レキオスおもろまち研修室（那覇市おもろまち4-19-16）

参加費：無料(要予約)

令和7年度 厚生労働省「高齢者住まい・生活支援
伴走支援事業」の支援を受け実施しています。

レキオス居住支援
情報発信ページ



講師紹介

愛知県岡崎市財務部長
厚労省 高齢者住まい・生活支援伴走支援事業
アドバイザー

齊藤 哲也 氏

愛知県岡崎市財務部長。1993年岡崎市入
庁。国体事務局、観光課、行政改革推進課、福
祉総務課、財政課などを経て、2021年度より
福祉部ふくし相談課長として勤務。

「終活支援」「居住支援」「重層支援」を一体的
に推進し、庁内横断の連携体制を構築。

岡崎市居住支援協議会と福祉の連携を図ること
で、行政と地域団体が協働する居住支援モデル
の実践を進めた。全方位型重層事業を標榜し、
制度のはざままで支援を必要とする人を包摂する
仕組みづくりに尽力。

福祉と財務の両面から持続可能な支援行政を採
求し、厚生労働省社会福祉推進事業の委員や、
令和7年度高齢者住まい・生活支援伴走支援事
業アドバイザーとして全国自治体への助言にも
携わる。

お申込み

お申込みはこちら
のQRコードから

申込フォーム



齊藤氏 講話動画
(YouTube)



プログラム

開会・趣旨説明

イントロダクション

「沖縄における居住支援の現状と課題」
島村 聡 氏（沖縄大学名誉教授）

— 那覇市の取り組みや県内の課題整理、
今後の展望を共有 —

ファシリテーター紹介

沖縄大学名誉教授。那覇市役所で福祉行政に28
年従事後、地域共生社会や居住支援の研究・実
践を推進。行政職員研修やオブズマン育成、市民
づくりにも力を注ぐ実践的ファシリテーター

講演

「終活支援×居住支援
×重層支援から学ぶ自治体の挑戦」
齊藤 哲也 氏（※左記参照）

— 福祉と居住支援をつなぎ、
地域で支える“全方位型支援”の仕組みづくり —

意見交換・質疑応答

ファシリテーター：島村 聡 氏
参加者との対話を通して、講師を交
えながら各自自治体での課題共有と実
践アイデアの交換を行います。



まとめ・クロージング

主催

居住支援法人株式会社レキオス

〒900-0006 那覇市おもろまち4-19-16

TEL：098-943-0689

MAIL: Leq-sumasapo@lequios.co.jp